

税金よ何処へ行く

◇このように還元される◇
 国や地方公共団体は、道路や住宅を造ったり、学校を建てたり、生活に困っている人のめんどうをみたり、いろいろな仕事をしています。このような仕事に使われるお金は大部分が、私たちの納めた税金でまかなわれています。昭和四十五年度の国の一般会計予算は、約七兆九千四九七億円ですが、このうちの約九割が税金で、国民一人あたりの国税の負担額は、約七万円となります。そこで、私たちが国に納めている税金は、どのように使われているか、そのあらましを三回にわけて説明します。

一、社会保障の充実のため
 私たちは、思いがけず病

気にかかったり、けがをしたらすることがあります。もし、不幸にしてそのようなことが起こった場合、現在はすべての人が医療保険の適用を受けることができ、安い負担で、十分な医療が得られることになっています。また、私たちはいずれ年をとって収入がなくなるようなことがあるかもしれませんが、このような時のために厚生年金、国民年金などの年金保険があります。これについても私たちが国民のすべてが、その適用を受けることができ、医療保険や年金保険に必要な経費は、すべて

保険料でまかなわれているのではなく、国のお金です。たとえば、昭和四十五年度の国民総医療費は、およそ二兆五千億円に達する見込みですが、その約四分の一は国のお金でまかなわれる予定です。つまり私たちが病気になる場合、その医療費の四分の一は、私たちの税金でまかなわれることになり、いろいろな事情で生活に困り、最低限度の生活さえできなくなったときは、生活保護制度によって保護の手がさしべられることになっています。このような保護を受けている世帯は約六十六万世帯、人数にして約四百四十万人にのぼっています。このほか、老人や身体障害者などに

対しては、老人ホームや国立コローニを造るなどの施策が行なわれています。このような社会保障の充実のために、一般会計からは予算のうち十四、三パーセントにあたる一兆千四百億円のお金が使われています。

土地改良功労者に

鈴木 寛 氏

土地改良功労者として去る五月二十八日、全国土地改良事業団体連合会から横芝町谷の鈴木寛氏が表彰を受けられました。氏は高谷川沿岸の圃場の区画整理事業に尽力され、米ある表彰を受けられたものです。

土地提供者に

感謝状贈られる

「町の発展は道路から」と云う方針で、町では道路行政に多額の公費をつぎこんでいます。道路を舗装する場合、現在の交通事情からある程度道幅を拡げることがあります。土地の取得が大変難かしい現状です。このような事情の中で、今回完了した栗山北部地区町道の改良及び舗装工

- 事のために、多数の方々から土地の寄附がありました。町では、この奇篤なご行為に対し、この度、町長から次の方々に感謝状が贈られました。
- 加瀬 芳雄 殿
- 齊藤宇兵衛 殿
- 岡田 雅美 殿
- 勝保 豊 殿
- 飯島 正二 殿
- 若梅 光儀 殿
- 若梅 喜作 殿
- 寺本茂一郎 殿
- 中田 太市 殿
- 福島 秀夫 殿

横芝俳壇

七月例会作品抄

土屋 栗水
 艶にして大陸の香や夾竹桃
 泳ぎかなし蛋民の子は銭を追
 う

石川 奇水
 夾竹桃土に平たい犬の顔
 夾竹桃の落花支えし芝生かな
 古内 青人
 倒れ伏す麦萌え出する地の吐息
 きようちくとう児の腫に溢れ
 来る涙
 川島 啓明
 夾竹桃赤いリボンの猫現わる
 病室に夾竹桃の花あれば
 藤代 ゆう
 競泳やしぶきにかえず子の声
 桃

高埜 孝子
 初茗荷やく味に添えて冷奴
 踊る手はまぢまぢなるや初浴衣
 渡辺きよ子
 梅雨晴れる乱れて匂うガーデンヤ
 長雨に堅きつぼみや夾竹桃
 齊藤得志郎
 あわび持つ海女が小舟に泳ぎ寄る
 齊藤 石人
 砂浜に泳がぬ水着の花さかす
 夕月に泳ぐ影なし九十九里
 斉藤 幸子
 ゆり動くレースに透ける夾竹桃
 月見草咲く浜にきて泳ぎけり

建設のあゆみ

7月～8月

完成した事業

- ① 中合排水工事 128m
- ② 横中校庭舗装 222m
- ③ 上町一鳥喰線(補修工事) 175m
- ④ 道路舗装工事
 - 上町一長倉線 200m
 - 牛熊入口線 395m
 - 中合一芝山線 630m
 - 東通学路 259m
 - 東一三軒家線 304m
 - 西一中里線 285m
 - 坂田一於幾線 620m
 - 臨海道路 230m

8月着工予定及び工事中の事業

- ① 横小フェンス取付工事 130m
- ② 長倉暗渠伏替工事 12m
- ③ 役場敷地舗装工事 2,300㎡
- ④ 道路舗装工事
 - 松尾一蓮沼線 420m
 - 長倉一遠山線 1,700m
 - 木戸台青年館通り 710m
 - 取立一長倉線 403m
 - 東町区内 140m